

決算の概要(2021年度)

学校法人 北海道カトリック学園

① 貸借対照表の状況

(単位：千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	4,984,168	5,261,471	△277,303
有形固定資産	4,640,120	4,769,850	△129,730
土地	815,587	815,587	0
建物	3,438,691	3,593,654	△154,963
構築物	194,750	200,499	△5,749
機器備品	137,170	95,876	41,295
図書	29,055	28,212	843
車両	24,867	36,022	△11,155
特定資産	340,823	488,499	△147,676
その他の固定資産	3,225	3,121	104
流動資産	800,348	673,171	127,177
現金預金	739,594	602,038	137,556
その他	60,754	71,133	△10,379
資産の部合計	5,784,516	5,934,642	△150,125
負債の部			
固定負債	88,425	66,663	21,762
長期借入金	60,000	65,000	△5,000
退職給与引当金	2,325	1,663	662
長期未払金	26,100	0	26,100
流動負債	136,410	161,879	△25,469
短期借入金	5,000	5,000	0
未払金	19,963	46,784	△26,820
前受金	43,578	41,843	1,735
預り金	67,868	68,253	△385
負債の部合計	224,835	228,542	△3,707
純資産の部			
基本金	8,517,608	8,489,085	28,523
第1号基本金	8,363,608	8,340,085	23,523
第4号基本金	154,000	149,000	5,000
繰越収支差額	△2,957,927	△2,782,984	△174,942
翌年度繰越収支差額	△2,957,927	△2,782,984	△174,942
純資産の部合計	5,559,682	5,706,100	△146,419
負債及び純資産の部合計	5,784,516	5,934,642	△150,125

財産目録総括表

(単位：千円)

科目	本年度末	
一 基本財産	4, 640, 120	
1.土地 (校地)	95, 886.83㎡	815, 587
2.建物	31, 387.03㎡	3, 438, 691
3.図書	16, 540冊	29, 055
4.教具・校具・備品	6, 557点	137, 170
5.その他		219, 616
(1) 構築物	251点	194, 750
(2) 車両	26点	24, 867
二 運用財産	1, 144, 397	
1.預金・現金		739, 594
2.特定資産		340, 823
3.未収入金		58, 103
4.その他		5, 877
三 負債額	224, 835	
1.固定負債		88, 425
(1) カトリック札幌司教区		60, 000
(2) 退職給与引当金		2, 325
(3) 長期未払金		26, 100
2.流動負債		136, 410
(1) 短期借入金		5, 000
(2) 未払金		19, 963
(3) 前受金		43, 578
(4) 預り金		67, 868
四 基本財産+運用財産	5, 784, 516	
五 純資産 (四-三)	5, 559, 682	
$\frac{\text{総負債 (三) - 前受金}}{\text{総資産 (四)}} \times 100$	3.1%	

資産の部合計は57億8,451万円で、前年度末より1億5,012万円減少しました。資産減の主な理由は建物の減価償却と車両の廃棄によるものです。そのような中で機器備品は1億3,717万円で前年末より4,129万円増加し、その要因としては10か所の施設でエアコンを整備し、高校で高速プリンターを導入したことによるものです。特定資産は1億4,767万円減少しました。それは施設設備維持引当特定資産において特定資産から現金預金に振替たことによるものです。流動資産は現金預金が1億3,755万円増加し、未収入金が897万円減少しました。

負債の部合計は、2億2,483万円で前年度末より、370万円減少しました。長期未払金が発生したのは、エアコンと高速プリンターのリースによるものです。未払金が2,682万円

あまり減少したのは、主として退職金の減によるものです。

基本金は、第1号基本金が2,352万円増加しました。また、第4号基本金（恒常的に保持すべき資金の額）は500万円増加し、1億5,400万円となりました。

資産合計から負債合計を差引いた純資産額は55億5,968万円となり前年度末より1億4,641万円の減少となりました。

※ 表の金額は、千円未満を四捨五入しているため、合計などの数値が計算上一致しない場合があります。以降の表についても同様です。

② 収支計算書の状況

ア) 事業活動収支計算書

(単位：千円)

科目		本年度	前年度	差異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	学生生徒等納付金	412,336	378,563	33,773
	手数料	17,996	18,135	△140
	寄付金	14,406	21,104	△6,697
	経常費等補助金	1,604,548	1,537,759	66,789
	付随事業収入	12,287	35,767	△23,480
	雑収入	32,273	50,920	△18,647
	教育活動収入計	2,093,847	2,042,249	51,598
	事業活動支出の部			
	人件費	1,549,498	1,462,110	87,389
	教育研究経費	629,546	558,018	71,528
	管理経費	84,069	138,863	△54,794
	徴収不能額等	0	16	△16
	教育活動支出計	2,263,113	2,159,006	104,107
教育活動収支差額	△169,266	△116,757	△52,509	
教育活動外収支	事業活動収入の部			
	受取利息・配当金	285	673	△388
	教育活動外収入計	285	673	△388
	事業活動支出の部			
	借入金等利息	88	34	54
	教育活動外支出計	88	34	54
教育活動外収支差額	198	639	△442	
経常収支差額	△169,068	△116,118	△52,951	
特別収支	事業活動収入の部			
	資産売却差額	38	100	△62
	その他の特別収入	23,179	117,436	△94,257
	特別収入計	23,217	117,536	△94,319
	事業活動支出の部			
	資産処分差額	281	7,176	△6,895
その他の特別支出	287	187	99	
特別支出計	567	7,363	△6,796	

特別収支差額	22,650	110,173	△87,523
基本金組入前当年度収支差額	△146,419	△5,945	△140,474
基本金組入額合計	△44,796	△390,188	345,392
当年度収支差額	△191,215	△396,133	204,918
前年度繰越収支差額	△2,782,985	△2,532,391	△250,594
基本金取崩額	16,273	145,539	△129,266
翌年度繰越収支差額	△2,957,927	△2,782,985	△174,942
(参考)			
事業活動収入計	2,117,349	2,160,458	△43,109
事業活動支出計	2,263,768	2,166,403	97,365

当年度の事業活動収支は基本金組入前当年度収支差額が△1億4,641万円となり、基本金組入額4,479万円を控除した当年度収支差額は△1億9,121万円で、前に比べ2億491万円の増収となりました。

なお、事業活動収入計は21億1,734万円（対前年度△4,310万円）、事業活動支出計は22億6,376万円（対前年度+9,736万円）でした。

事業活動毎の収支状況は次のとおりです。

《教育活動収支》

教育活動収支差額は△1億6,926万円となりました。

学生生徒等納付金が4億1,233万円となり、前年度比で3,377万円増加しました。また、経常費等補助金が16億454万円、前年度比6,678万円増加となり、寄附金については669万円減少しました。

人件費は15億4,949万円となり、前年度比8,738万円増加しました。

教育研究経費は6億2,954万円で前年度比7,152万円増加、管理経費は8,406万円で前年度比5,479万円の減少となりました。

《教育活動外収支》

受取利息・配当金が28万円、借入金等利息は8万円で教育活動外収支差額は19万円となりました。

《特別収支》

特別収支差額は2,265万円となりました。その他の特別収入として、高等学校の施設設備寄付金1,313万円、幼稚園・保育所の過年度修正収入638万円ありました。

特別支出は、機器備品の廃棄が主なもので56万円です。特別収支差額、前年比△8,752万円なのは、前年度は旭川藤幼稚園の藤学園からの移管譲渡があったことによるものです。

《基本金の組入額及び取崩額》

基本金組入前当年度収支差額は△1億4,641万円となり、昨年度より1億4,047万円の減少となりました。

基本金は、組入額が4,479万円（対前年度比△3億4,539万円）、取崩額が1,627万円（対前年度比△1億2,926万円）となりました。

これらの結果、翌年度繰越収支差額は、支出超過額が昨年度より1億7,494万円増加して、29億5,792万円の超過となりました。

イ) 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部	本年度	前年度	差異
学生生徒等納付金収入	412,336	378,563	33,773
手数料収入	17,996	18,135	△140
寄付金収入	27,442	26,080	1,362
補助金収入	1,604,548	1,537,759	66,789
資産売却収入	38	100	△62
付随事業・収益事業収入	12,154	34,186	△22,032
受取利息・配当金収入	285	673	△388
雑収入	40,170	63,746	△23,575
借入金等収入	100,000	50,000	50,000
前受金収入	43,578	41,843	1,735
その他の収入	217,596	298,030	△80,434
資金収入調整勘定	△99,945	△102,389	2,444
前年度繰越支払資金	602,038	509,282	92,756
収入の部合計	2,978,236	2,856,009	122,227

(単位：千円)

支出の部	本年度	前年度	差異
人件費支出	1,548,836	1,462,323	86,513
教育研究経費支出	418,958	324,003	94,955
管理経費支出	80,007	135,046	△55,040
借入金等利息支出	88	34	54
借入金等返済支出	105,000	55,000	50,000
施設関係支出	23,852	133,318	△109,465
設備関係支出	59,095	59,432	△336
資産運用支出	134	43,890	△43,756
その他の支出	50,148	88,107	△37,959
資金支出調整勘定	△47,475	△47,180	△294
翌年度繰越支払資金	739,594	602,038	137,556
支出の部合計	2,978,236	2,856,009	122,227

収入及び支出の部の合計は各々29億7,823万円で前年度より1億2,222万円の増加となりました。

収入の部では、前年度に対し学生生徒等納付金収入が3,377万円の増加、補助金収入が6,678万円増加しました。

支出の部においては、人件費支出が前年度比8,651万円の増加となり、教育研究経費支出は9,495万円増加しました。管理経費支出は、5,504万円の減少となりました。施設関係支出は1億946万円減少しました。

これらの結果、翌年度繰越支払資金は、7億3,959万円となり、1億3,755万円増加しました。